

『配送効率化』 対応：バルク用LPWAの自社設置開始！

バルク設置先は業務用が多く、月1回の検針では配送予測が難しい先が多いのが実情です。今までは過去実績からの“配送員の勘ピューター”任せのことも多く、新規先の発生や配送員エリア見直しの際には、現場に行ってみたら思っていたより使用していなかった等の非効率な配送が発生し、配送員にも大いに負担となっていました。

電話回線等を使用した通報装置は過去からありましたが、回線の進化(アナログ→デジタル→光)のスピードに機器が追い付かなかったこと、価格的にも高価であったことから、設置に消極的な販売事業者もいました。当社の場合、1,500地点中1,100地点に設置されていますが、400地点は未設置です。



左は従来の通報装置、真ん中がLPWA、右は大きさ比較の為にたばこ



メーカー同行によるリサーチ



設置完了後の所長の“どや！顔”

昨今の技術革新により、LPWA(Low Power Wide Area：低消費電力で長距離のデータ通信を可能とする無線通信技術)が開発され、回線に関係なく設置でき低価格でもあることから普及が促進されつつあります。

当社も、バルク配送の効率化の為に販売事業者に通報装置の設置を依頼してきていましたが、昨年7月に配送料金体系を変更し通報未設置先は単価を+1.0円/kg上げ、その費用を原資にLPWAを自社設置する方向性を打ち出し、12月に自社設置を開始しました。

今後100%設置を目指し、配送効率化を実行していきます。



廿日市本社の日の出です!!
本年も宜しくお願いします

『配送の効率化』を目指した努力を、実行しています。